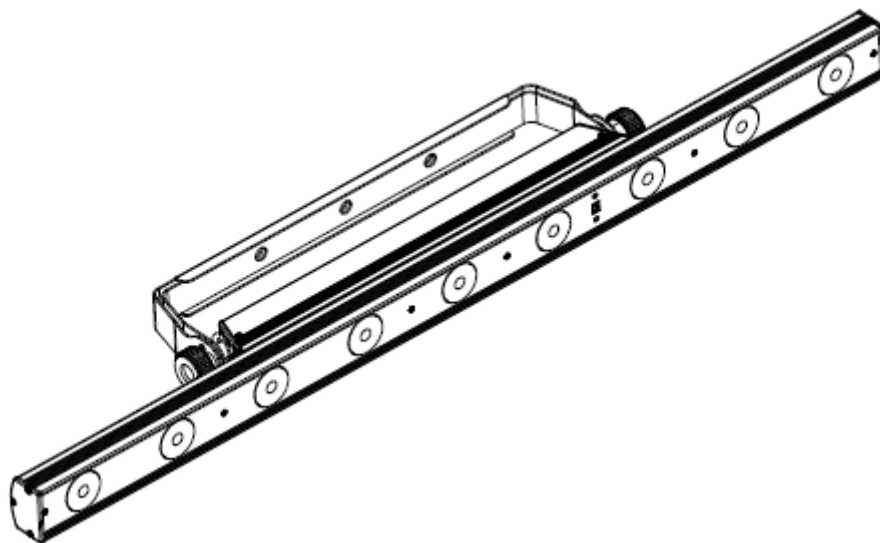




LITEBAR H9

取扱説明書 Ver1.01



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに	3
基本仕様	3
製品仕様	3
安全上の注意	4
各部の名称	5
基本操作	6
設置	9
IR6 赤外線リモコンによるコントロール	10
DMX チャート	11
外観寸法図	15
メンテナンス	16
故障かな？と思ったら	16

はじめに

この度は、NITEC LITEBAR H9 をご購入いただき、誠にありがとうございます。LITEBAR H9 は光源に RGBAW+UV 6 色 LED を使用した LED バーです。

本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、また、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱い説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- 9x10W RGBAW+UV LED によるチェース、ブラインダー、カラーウォッシュなどのエフェクト作成可能
- 3 つのセグメントから構成 (各セグメントは 3 つのピクセルから構成)
- 静音運転対応
- フリッカーフリー対応
- マニュアルカラー選択とミキシング可能
- DMX モード、マスター／スレーブモード、オートモード、サウンドアクティブモードに対応
- IR6 リモコン対応 (別売り)

製品仕様

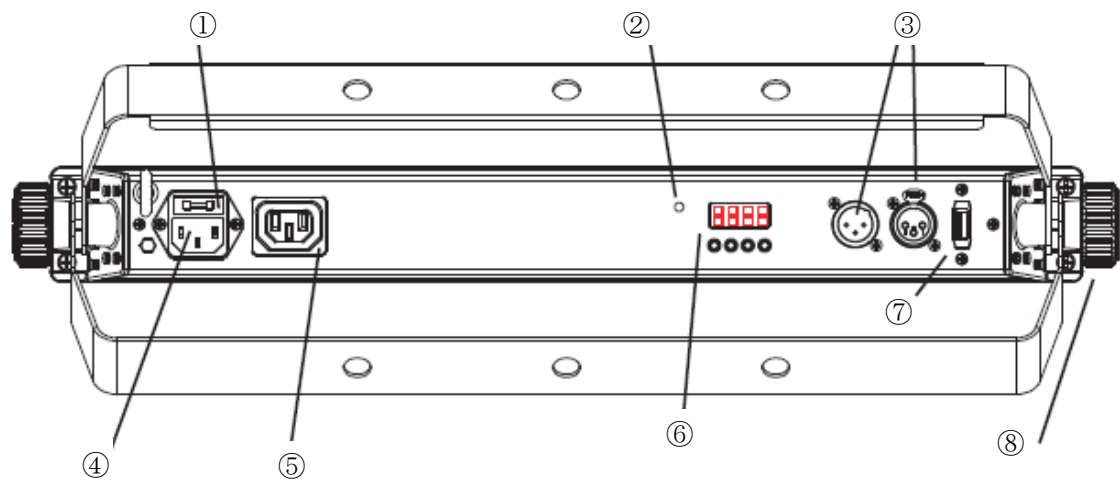
モデル	LITEBAR H9
LED	9x10W RGBAW+UV LED 搭載
ビーム角度	29 度
フィールド角度	48 度
カラー	RGBAW+UV カラーミキシング
ゾーン	3 つの独立したセグメント
輝度	2254 lux @ 2 m
ストロボ	0 - 30Hz
ディマー	0-100%
モード	DMX、マスター／スレーブ、オートプログラム、サウンドアクティブ
DMX チャンネル数	6／9／11／18／23 チャンネルモード
ディスプレイ	4 桁 LED ディスプレイ
電源	AC100V, 50/60 Hz
消費電力	77W
電源連結	最大 7 台まで可能
DMX コネクター	3 ピン XLR IN/OUT
仕上げ	ブラック
保護構造	IP20
冷却方法	自然冷却

使用周囲温度	−30°~45°C
寸法	1000×56×168 mm
重量	3.2 kg

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

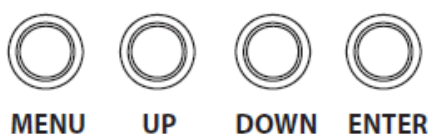
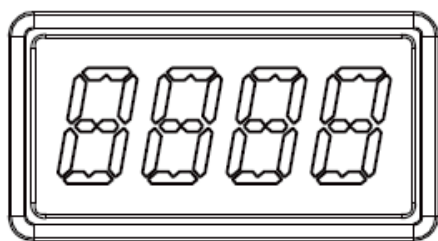
各部の名称



1. ヒューズホルダー
2. サウンドアクティブ用マイク
3. DMX コネクターIN/OUT
4. 電源コネクター
5. 電源連結用コネクター
6. ディスプレイ
7. USB ポート
8. ブラケット調整ノブ

基本操作

ディスプレイの下にある4つのボタンで操作します。



MENU ボタン	UP ボタン	DOWN ボタン	ENTER ボタン
メニューの表示 前の画面に戻る	メニューリストを上 に移動 数値を増加	メニューリストを下 に移動 数値を減少	決定、保存、確認、 選択

【 ファンクションメニュー 】

1	DMX スタートアドレス	6CH → d1 - d512 9CH → d1 - d512 11CH → d1 - d512 18CH → d1 - d512 23CH → d1 - d512	DMX スタートアドレスを選択
2	スタティックカラー	C... → C1 - C63	スタティックカラーを選択
3	オートプログラム	P... → P1 - P4	オートプログラムを選択
4	オートプログラム 速度	S... → S1 - S100	オートプログラムの速度を設定(遅いー速い)
5	サウンドアクティブ	Snd	サウンドアクティブ・モードを選択
6	サウンド感度	SenS → u0 - u100	サウンド感度を設定(低いー高い)
7	カラーミキシング	U... → r0 - r255	赤(0 - 100%)
		U... → g0 - g255	緑(0 - 100%)
		U... → b0 - b255	青(0 - 100%)
		U... → A0 - A255	アンバー(0 - 100%)
		U... → W0 - W255	白(0 - 100%)

		U・・・→P0 - P255	UV(0 - 100%)
8	ディマー	OFF	ディマーカーブ・オフ
		dIM1	ディマースピード(速い)
		dIM2	ディマースピード(中位)
		dIM3	ディマースピード(遅い)
9	赤外線リモコン	Ser → ON → OFF	赤外線リモコン、オン／オフ

LITEBAR H9 には、以下の 6 つの動作モードがあります。

- オートプログラムモード : 内蔵のプログラムを使用して動作します。
- サウンドアクティブモード : 内蔵マイクで感知した音に反応して、本体のプログラムが動作します。
- スタティックカラーモード : 64 種類のカラーマクロのうち 1 つを再生します。
- マニュアルカラーモード : マニュアルでカラーミキシングを行います。
- DMX モード : DMX コントローラー等で灯体を制御するモードです。
- マスター／スレーブモード : 複数の灯体を使用する際、マスターユニットとした 1 台にスレーブユニットを同期させて動作させます。

【 オートプログラムモード 】

1. ディスプレイに「P・・・」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「P1」から「P14」までの任意のプログラムを選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。
5. ディスプレイに「S・・・」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
6. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「S001」から「S100」までの任意のスピードを選択します。
7. 「ENTER」ボタンを押します。

【 サウンドアクティブ・モード 】

1. ディスプレイに「Snd」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. ディスプレイに「Sens」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
4. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「u000」から「u100」を選択します。

【 スタティックカラーモード 】

1. ディスプレイに「C・・・」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。

3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「C1」から「C63」を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。

【 マニュアルカラー・モード 】

1. ディスプレイに「U・・・」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「r」「g」「b」「A」「W」「P」から設定する色を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。
5. 「UP」「DOWN」ボタンを押して、任意の色(000 - 255)を設定します。
6. 「ENTER」ボタンを押します。

【 ディマーカーブ選択 】

1. ディスプレイに「dIM」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「OFF」「dIM1」「dIM2」「dIM3」から設定するディマースピードを選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。

【 マスター／スレーブモード 】

複数の灯体を使用する際、マスターユニットとした 1 台にスレーブユニットを同期させて動作させます。マスターユニットは単体でコントロールパネルから、または IR6 赤外線リモコンにより操作可能です。スレーブユニットは全てスレーブモードに設定します。

注意: 全てのスレーブユニットはマスターユニットに繋ぐ前に、スレーブユニットに設定しておく必要があります。

スレーブユニットの設定

1. ディスプレイに「6 - CH」、「9 - CH」、「11CH」、「18CH」、「23CH」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い DMX アドレスを「d1」に設定します。

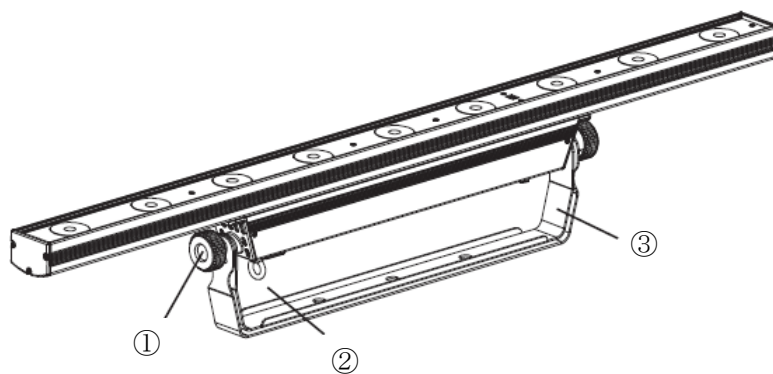
マスターユニットへの接続

設定済みのスレーブユニットをマスターユニットに直列に接続していきます。

次にマスターユニットのオートプログラム、またはサウンドアクティブモードを選択します。

設置

LITEBAR H9 を設置する時は必ずマウントブラケットを使用してください。
落下防止のため、安全ロープを安全リングに通して固定してください。



1. ブラケット調整ノブ
2. 安全リング
3. マウントブラケット

IR6 赤外線リモコンによるコントロール

【 IR6 赤外線リモコン 】

1. ディスプレイに「Ser」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して、「On」、「Off」を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。

【 オートモード 】

1. 「AUTO」ボタンを押します。
2. 「SPEED」ボタンを押します。
3. 「%」ボタンを押します。
4. 「+」「-」ボタンを使いプログラムスピードを選択します。
「FADE」ボタンを使いオートプログラムをフェードアウトします。

【 サウンドアクティブ・モード 】

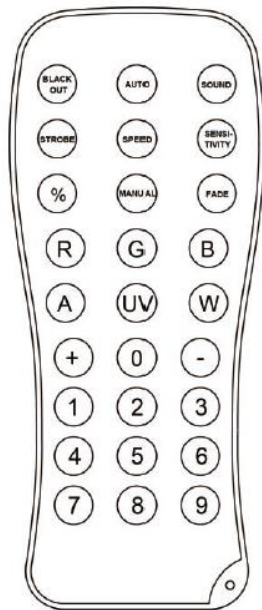
1. 「SOUND」ボタンを押します。
2. 「SENSITIVITY」ボタンを押します。
3. 「%」ボタンを押します。
4. 「+」「-」ボタンを使いサウンド感度を選択します。

【 マニュアルカラー・モード 】

1. 「MANUAL」ボタンを押します。
2. 「0」「9」ボタンを使い、変更する色を選択します。
3. 「MANUAL」ボタンを押します。
4. 「R」「G」「B」「A」「W」「UV」ボタンのいずれかを押して、「+」「-」ボタンを使い、色の調整をします。

【 ストロボ 】

1. 「STROBE」ボタンを押します。
2. 「+」「-」ボタンを使いストロボの周期を設定します。



【 ブラックアウト 】

1. 「BLACKOUT」ボタンを押して灯体をブラックアウトします。
2. 「BLACKOUT」ボタンをもう一度押すとブラックアウトを解除します。

注意: リモコンが反応しない場合、「BLACKOUT」ボタンを押してブラックアウトモードを解除してみてください。

DMX チャート

6 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	6 チャンネルモード機能
1	000 – 255	赤 0-100%
2	000 – 255	緑 0-100%
3	000 – 255	青 0-100%
4	000 – 255	アンバー 0-100%
5	000 – 255	白 0-100%
6	000 – 255	UV 0-100%

9 チャンネルモード

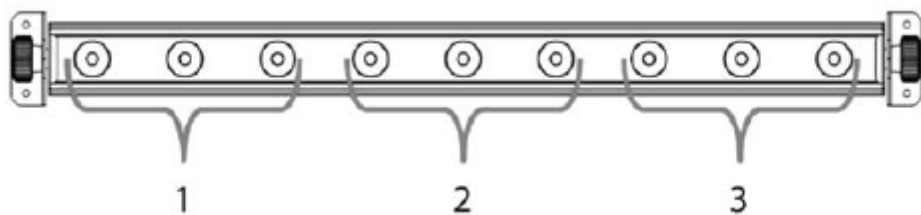
チャンネル	DMX 値	9 チャンネルモード機能
1	000 – 255	赤 0-100%
2	000 – 255	緑 0-100%
3	000 – 255	青 0-100%
4	000 – 255	アンバー 0-100%
5	000 – 255	白 0-100%
6	000 – 255	UV 0-100%
7	000 – 255	ディマー 0-100%
8	000 – 015	機能無し
	016 – 255	ストロボ(遅いー速い)
9	000 – 051	ディスプレイから設定した値
	052 – 101	ディマーカーブ・オフ
	102 – 152	ディマースピード 1(速い)
	153 – 203	ディマースピード 2(中程度)
	204 – 255	ディマースピード 3(遅い)

11 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	11 チャンネルモード機能	
1	000 – 255	赤 0-100%	
2	000 – 255	緑 0-100%	
3	000 – 255	青 0-100%	
4	000 – 255	アンバー 0-100%	
5	000 – 255	白 0-100%	
6	000 – 255	UV 0-100%	
7	000 – 014 015 – 255	機能無し カラーマクロ	
8	000 – 015	機能無し	
	016 – 255	ストロボ(遅いー速い) CH9 が 000 – 031 の場合	
	000 – 255	オートプログラムスピード(遅いー速い) CH9 が 032 – 226 の場合	
	000 – 010 011 – 255	サウンド感度オフ サウンド感度レベル CH9 が 227 – 255 の場合	
	000 – 031	機能無し	
	032 – 063	パルスエフェクト 0 – 100%	CH1-6 は必ず有効
	064 – 095	パルスエフェクト 100% – 0%	
	096 – 114	パルスエフェクト 100% – 0 – 100%	
	115 – 122	オートプログラム 2	
	123 – 130	オートプログラム 3	
	131 – 138	オートプログラム 4	
	139 – 146	オートプログラム 5	
	147 – 154	オートプログラム 6	
	155 – 162	オートプログラム 7	
	163 – 170	オートプログラム 8	
	171 – 178	オートプログラム 9	
	179 – 186	オートプログラム 10	
	187 – 194	オートプログラム 11	
	195 – 202	オートプログラム 12	
	203 – 210	オートプログラム 13	
	211 – 218	オートプログラム 14	
	219 – 226	オートプログラム 1(プログラム 2 – 14 を繰り返し)	
	227 – 255	サウンドアクティブモード	

10	000 - 255	ディマー 0-100%
11	000-051	ディスプレイから設定した値
	052-101	ディマーカーブ・オフ
	102-152	ディマースピード 1(速い)
	153-203	ディマースピード 2(中程度)
	204-255	ディマースピード 3(遅い)

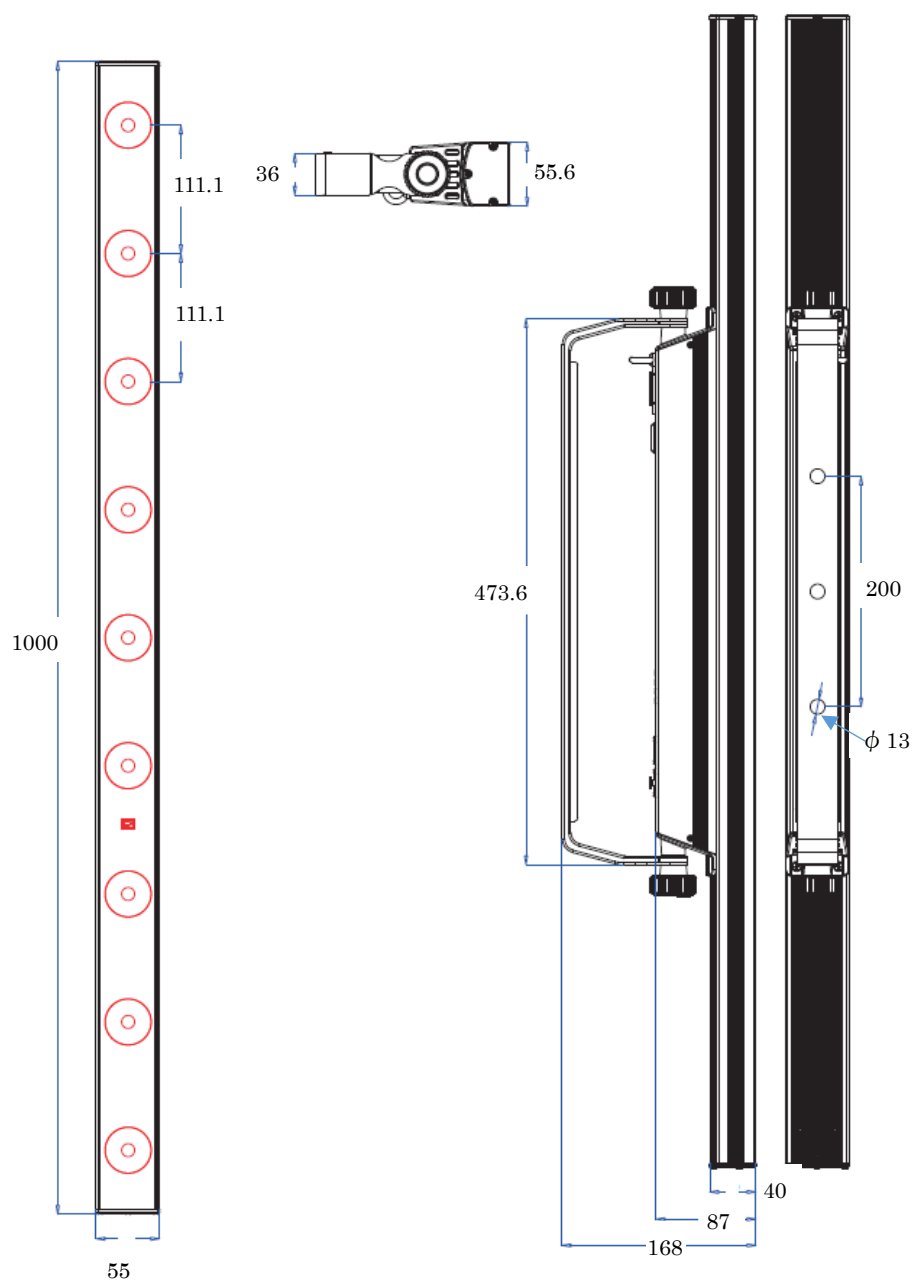
18 チャンネルモード: セクション別設定



チャンネル	DMX 値	18 チャンネルモード機能	
1	000 - 255	赤 0-100%	セクション 1
2	000 - 255	緑 0-100%	
3	000 - 255	青 0-100%	
4	000 - 255	アンバー 0-100%	
5	000 - 255	白 0-100%	
6	000 - 255	UV 0-100%	
1	000 - 255	赤 0-100%	セクション 2
2	000 - 255	緑 0-100%	
3	000 - 255	青 0-100%	
4	000 - 255	アンバー 0-100%	
5	000 - 255	白 0-100%	
6	000 - 255	UV 0-100%	
1	000 - 255	赤 0-100%	セクション 3
2	000 - 255	緑 0-100%	
3	000 - 255	青 0-100%	
4	000 - 255	アンバー 0-100%	
5	000 - 255	白 0-100%	
6	000 - 255	UV 0-100%	

チャンネル	DMX 値	23 チャンネルモード機能	
1ー18	18 チャンネルモードと同じ		
19	000ー014	機能無し	
	015ー255	カラーマクロ	
20	000ー015	機能無し	
	016ー255	ストロボ(遅いー速い) CH9 が 000ー031 の場合	
	000ー255	オートプログラムスピード(遅いー速い)	
	000ー010	サウンド感度オフ	
	011ー255	サウンド感度レベル	
21	000ー031	機能無し	
	032ー063	パルスエフェクト 0ー100%	CH1-18 は必ず有効
	064ー095	パルスエフェクト 100%ー0%	
	096ー114	パルスエフェクト 100%ー0ー100%	
	115ー122	オートプログラム 2	
	123ー130	オートプログラム 3	
	131ー138	オートプログラム 4	
	139ー146	オートプログラム 5	
	147ー154	オートプログラム 6	
	155ー162	オートプログラム 7	
	163ー170	オートプログラム 8	
	171ー178	オートプログラム 9	
	179ー186	オートプログラム 10	
	187ー194	オートプログラム 11	
	195ー202	オートプログラム 12	
	203ー210	オートプログラム 13	
	211ー218	オートプログラム 14	
	219ー226	オートプログラム 1(プログラム 2ー14 を繰り返し)	
	227ー255	サウンドアクティブモード	
22	000ー255	ディマー 0-100%	
23	000ー051	ディスプレイから設定した値	
	052ー101	ディマーカーブ・オフ	
	102ー152	ディマースピード 1(速い)	
	153ー203	ディマースピード 2(中程度)	
	204ー255	ディマースピード 3(遅い)	

外觀寸法図



メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	・電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。 ・ディマーが絞られていないか確認してください。
暗い	・レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ヒューズが切れていないか確認してください。
DMX で動作しない	・ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

